

オンライン韓国語入門サイトの構築について

資料編

付論1 日韓の歴史

「オンライン韓国語入門サイト」の説明をするには、まず私がなぜそのサイトを制作したのか、その原点である日本と韓国との関係について述べておきたい。韓国がなぜ「近くて遠い国」と呼ばれるのかが分かるはずである。

また、本文中には「朝鮮」「韓国」「北朝鮮」などのさまざまな呼称が出てくる。現在、朝鮮半島には通称「韓国」と「北朝鮮」と呼ばれる2つの国が存在する。しかしこの2つの国は元々「朝鮮」という1つの国であったが、1948年に北緯38度線を境に南は「大韓民国」、北は「朝鮮民主主義人民共和国」というふうに別々の国が建国されたのである。

本文中での呼称は1948年以前の朝鮮半島を「朝鮮」または「朝鮮半島」を使用し、以降は北緯38度線より南側の国「大韓民国」を「韓国」、北側の国「朝鮮民主主義人民共和国」を「北朝鮮」と省略して使用することにする。あらかじめ理解しておいてほしい。

・古代から江戸時代

古代の日本（倭国）は中国大陸との交易をするために、朝鮮半島を中継地点として行き来していた。当時の中国大陸から鉄や紙の生産技術、稲作、仏教、医学などが伝来し、また日本（倭国）は当時の朝鮮半島で力を持っていた任那（にんな）や百済と外交関係も結んでいた。室町幕府の時代には日朝貿易も行われている。

しかし戦国時代に日本統一を果たした豊臣秀吉の朝鮮出兵から日朝関係は崩れ始める。

秀吉は日本を統一した後、さらに明をも征服するためにまずは交流のあった朝鮮に明征伐の先鋒となるように求めるが、返答がなかったために1592年朝鮮へ武力をもって侵攻した。しかし戦局がなかなか進まないうに、秀吉が亡くなってしまったことで残された兵たちは日本に撤退。対する朝鮮半島は秀吉の突然の侵攻によって国土は疲弊してしまった。

秀吉の次に天下統一を果たした徳川家康は、秀吉の朝鮮出兵を詫びて朝鮮の通信使を日本に招くことで国交を回復した。

昔の日本は、隣国を侵略してまで領土を増やそうとしていたということが、このような歴史から理解することが出来る。

・日本の朝鮮植民地支配へ

江戸時代後半に世界各国が大きく近代化していく中で、幕末期に入った日本も近代化を進める動きが活発になる。西洋の力が脅威に感じられ「いずれ日本が支配されるのでは？」と危惧するようになったからである。そんな思想の中から「征韓論」が持ち上がった。日本人は日本がアジアの中心となって西洋に対抗しようと考え、その第一歩として隣国である朝鮮半島の侵略を行っていくことになる。

明治維新後の1875年に締結された日朝修好条規や、下関条約によって徐々に日本の朝鮮を支配する力は拡大していき、ついに1910年「韓国併合」が成されたのである。

同年8月に公布された「韓国併合条約」の第1条には「韓国皇帝陛下は韓国全部に関する一切の統治権を完全且つ永久に日本国皇帝陛下に譲与する」（岩本正光『日本国民にとっての朝鮮問題』学習の友社，2008年，P.30，L.2）と明記された。

1937年、日中戦争が勃発する。日本の侵略戦争に多くの朝鮮人も強制的に徴兵された。また、日本が侵略戦争を拡大していく中で日本国内の労働力を補うために多くの朝鮮人たちが強制連行されたのである。

強制連行などによって在日朝鮮人が当時の日本に溢れていた1923年9月1日、関東大震災が日本を襲った。そして、その災害がさらなる悲劇を在日朝鮮人にもたらすことになる。

大震災後、日本に滞在する朝鮮人が関東大震災の混乱に乗じて日本人に暴行を企てているという噂が広まった。そのことを受けて、出動した軍隊・警察・自警団さらには一般人によって約6000人の朝鮮人が犠牲となったのである。

・戦後の日朝・日韓

1945年8月14日、日本はポツダム宣言を受け入れ第二次世界大戦で敗北した。それは大日本帝国の終わりでもあり、同時に朝鮮が日本からの独立を達成したことを意味した。しかし、そのあとすぐに朝鮮半島は北緯38度線を境に北側はソ連、南側はアメリカの占領を受けることになった。そして、1948年にそれぞれ「朝鮮民主主義人民共和国」と「大韓民国」が建国されたのである。

1952年に連合国48カ国とともにサンフランシスコ講和条約を結んだ日本は国家主権を取り戻す。そして日本は独立国として戦後補償をしていかなければならない。韓国への戦後補償は経済協力という形で行われ1965年に日韓基本条約が締結された。しかしこの条約は賠償請求権の放棄の代わりに結ばれた条約で、これによって慰安婦や強制連行などに対する賠償金は支払われていないのである。

そのような関係のまま数十年経ち、2000年を過ぎたころから日本では韓国という国が一般民衆の間で身近な存在となり始める。2002年に日韓共同開催されたワールドカップをきっかけに日韓の文化交流が盛んになり、韓国では禁止されていた日本文化が解放された。日本文化が特に若い韓国人たちの中で受け入れられたのである。

日本でもこの頃から「韓流」ブームが巻き起こり、韓国旅行をする日本人観光客が増えた。さらに2002年、日韓合同でドラマ「フレンズ」が制作された。また、日本のドラマに韓国人俳優が出演することで話題になったドラマもある。

このように現在の日本と韓国ではメディアを通じた様々な文化交流も行われているのだ。

・現在残る諸問題

戦後、続々と従軍慰安婦の事実が元従軍慰安婦の女性たちによって証言されている。

彼女たちは無理やり中国大陸に送り込まれ一日に複数の日本軍人の相手をさせられ、また暴力を受けるなどとてもひどい扱いを受けていたと語る。そうして慰安婦として徴収さ

れた朝鮮人女性だけでも10万人以上、もしくは20万人以上だとも言われている。

しかし、現在この事実に対して「そんな事実はなかった。嘘である。」と言う人たちがいる。「彼女たちは生活していくために、お金を稼ぐために自ら慰安婦となったのだ」と言うのである。

しかし、心を痛めながら公の場で慰安婦であった過去を証言して、事実を今生きる若い世代の人をはじめすべての世代の人に語る女性がいるのである。今はもう高齢ではあるが、少女時代に負った深い傷は一生涯消えずに残っている。慰安婦が強制的であったという証拠も少ないが発見されている（しんぶん赤旗、「軍命令示す供述書」、

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik09/2009-12-18/2009121814¥_01¥_1.html、2009年12月18日）。彼女たちが本当にお金のために慰安婦となったのであれば、今現在こんなにも心を痛めて証言する女性たちは現れないだろうし、「慰安婦問題」がこんなにも大きな問題とはなっていないだろう。なによりも、この女性たちにとってさらに心を痛める発言をこれ以上してはいけないだろうと怒りがこみ上げてくる。

これまで述べてきた数々の出来事を、日本の教育の場において日本の子供たちにはどのように教えられているのかという点でも、日本は批判されている。日本というよりも、日本の「歴史教科書」に問題があるのだ。

一部の出版社から出版される歴史教科書が、日本の侵略行為を正当化し、アジア諸国があたかも日本の恩恵に与っているかのように記述しているのである。それが実際に学校で使用されているのである。歴史の真実を歪め、日本が犯してきた過ちを隠ぺいするなどということはあってはならないことである。歴史教科書には偏った思想を持ち込んではいけないし、また学習する子供たちのそこから考え得る思想を誘導してもいけないと思う。たとえ過去に後ろめたい行いをしていたとしても、事実だけを正確に語り継ぎ、これからの未来を担う子供たちにその歴史を踏まえたうえでどのように生きていかなければいけないのかを考えていってもらわなければならないと思うからだ。

日韓または日朝の間には清算されていない諸問題がまだまだ存在し、歴史教科書問題や靖国問題、竹島（独島）問題など今なお継続している問題もたくさん存在している。これらの諸問題が、韓国は「近くて遠い国」と呼ばれる主な理由となっているのである。

図1 テキストのページ

【STEP1】基本母音 아 ~ 이

[topページ](#)
過去STEPにジャンプ

ハングルの母音は「基本母音」10個と「複合母音」11個の合計21個あります。

日本語の母音「アイウエオ」5個と比べるとかなり多いですね。

でも、韓国語を喋れるようになるにはその母音21個と次STEP以降に出てくる子音19個を確実に覚えることから始まります。

『基本母音』10コ **ㅏ ㅑ ㅓ ㅕ ㅗ ㅛ ㅜ ㅠ ㅡ ㅣ**
(子音「ㅇ」と組み合わせて) *「ㅇ」は次の【STEP2】で習います。

ㅏ [a].....日本語の「ア」と同じ発音
ㅑ [ja].....日本語の「ヤ」と同じ発音
ㅓ [ɔ].....“ア”の口で「オ」と発音
ㅕ [je].....“ア”の口で「ヨ」と発音
ㅗ [o].....日本語の「オ」と同じ発音(唇を丸くして前に突き出す感じ)
ㅛ [jo].....日本語の「ヨ」と同じ発音(唇を丸くして前に突き出す感じ)
ㅜ [u].....日本語の「ウ」と同じ発音(唇を丸くして前に突き出す感じ)
ㅠ [ju].....日本語の「ユ」と同じ発音(唇を丸くして前に突き出す感じ)
ㅡ [w].....唇を横の引きのばして「ウ」と発音
ㅣ [i].....唇を横に引きのばして「イ」と発音

* 「아아어어오오요유우이(アヤオヨオヨウユウイ)」と声に出して読んでみましょう。

(単語帳) *発音してみましょう

아이	ai	子供
우유	uju	牛乳
오이	oi	きゅうり
이유	iju	理由
여유	jcju	余裕

それでは【問題】です。

図2 問題のページ

【STEP1】母音 아 ~ 이問題

母音だけで作ることが出来る単語です。
その単語がハングルなら日本語に、日本語ならハングルに直して下さい。

問題数は5問です。

第1問

[아이]

答え合わせ

< **【STEP1】戻る**

[topページへ](#)

図5 STEP7以降のテキスト1ページ目

【STEP8】 「○は□ではありません。」

[topページ](#)
過去STEPにジャンプ

このSTEPでは体言の否定を学習します。

★本 文★キムさんと松本さんの会話です。

①김 우섭 씨는 학생입니까?
②아뇨, 저는 학생이 아닙니다.
③그럼, 회사원입니까?
④아뇨, 공무원입니다.
⑤어디서 근무하세요?
⑥구청에서 일하고 있습니다.

★説 明★

②-1 「아뇨」は「いいえ」と訳します。
②-2 「이 아닙니다」は「～ではありません」と訳します。(詳しくは「ポイント」にて♪)
⑤-1 「서」は助詞の「에서」の縮約形です。
「(場所)～で」「(場所)～において」と訳します。
⑤-2 「하세요?」は「～していらっしゃいますか?」と訳します。
⑥ 「하고 있습니다」は「～して います」と訳します。

★会話文に出てきた単語★

그럼 → では
회사원 → 会社員
공무원 → 公務員
어디 → どこ
근무 → 勤務
구청 → 区役所
일 → 仕事

★訳 文★

①キム・ウソップさんは学生ですか?
②いいえ、私は学生ではありません。
③では、会社員ですか?
④いいえ、公務員です。
⑤どこで勤務していらっしゃいますか?
⑥区役所で働いています。

「ポイント」へ進む

図6 STEP7以降のテキストの2ページ目

【STEP8】のポイント♪

[topページ](#)
[< 【STEP8】戻る](#)

ここでは体言を否定する「～ではありません。」を説明します。

「○ではありません。」(体言否定)

(例文)

A 아르바이트가 아닙니다. (アルバイトではありません。)

B 사원이 아닙니다. (社員ではありません。)

- 가 または 이 아닙니다 は体言を否定するときに使います。
- 가 と 이 の使い分けは前回と同じように、前に来る単語が母音で終わる場合(A)は 가 を用い、子音(パッチム)で終わる場合(B)は 이 を用います。

★語彙を増やそう★
(テーマ)こそあど言葉

こそあど言葉
こそあど말

この	その	あの	どの
이	그	저	어느

これ	それ	あれ	どれ
이것	그것	저것	어느것

ここ	そこ	あそこ	どこ
여기	저기	저기	어디

それでは【問題】です。

[< 【STEP8】戻る](#)

図7 セレクトボックス

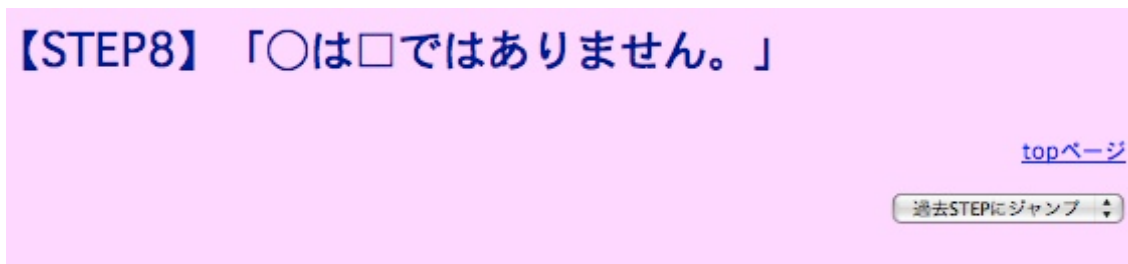


図8 正解した場合の表示

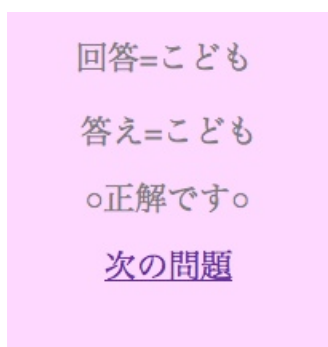


図9 不正解だった場合の表示

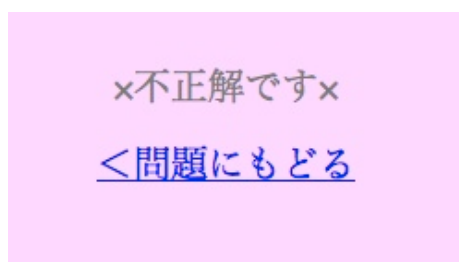


図 1 0 ハングル対応表

韓国語入門編

http://localhost/matsumoto/soturon/hangl-b ~ Google

YouTube - ... 7 日本語 字幕 京都看護医療予備校 PukiWiki KINKAN W...等看護専門学校 >>

1 !	2 "	3 #	4 \$	5 %	6 &	7 '	8 (9)	0	- =	^ `	¥
Q 出 日	W ㅍ ㅍ	E ㅊ ㅊ	R ㅊ ㅊ	T ㅊ ㅊ	Y ㅊ ㅊ	U ㅊ ㅊ	I ㅊ ㅊ	O ㅊ ㅊ	P ㅊ ㅊ	@	[{	
A □	S L	D O	F 己	G O	H ⊥	J ⊥	K ⊥	L	:	+	*] }
Z ㄱ	X E	O ㅊ	V ㅊ	B ㅊ	N T	M 一	.	<	>	/ ?	-	

※赤字はSHIFTキーを押しながら

閉じる

図 1 1 output.php データ

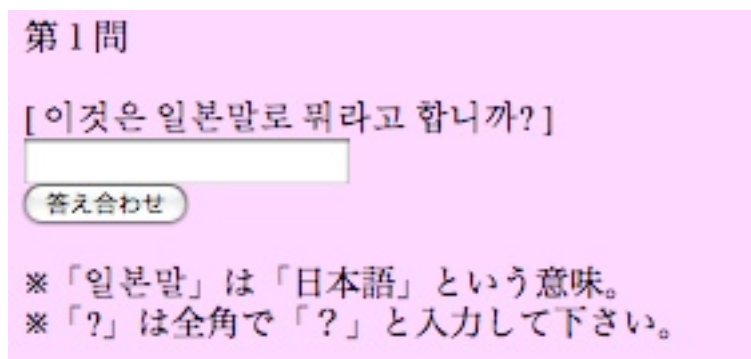
```
<?php
extract($_POST);
$answer = $ans11;
$sql = "select * from kotae where no='$no'";
//echo $sql;
$data = mysql_query($sql);
$i = mysql_num_rows($data);
while ($record = mysql_fetch_array($data)) {
    $i--;
    extract($record);
    if ($answer == $seikai) {
        echo "回答=$answer <br><br> 答え=$seikai<br>";
        print "<p>○正解です○</p>";
        print "<a href=¥'$next¥'>";
        if ($last != "") {
            print "【${last}】へ進む</a>";
        } else {
            print "次の問題</a>";
        }

        break;
    } else if ($i == 0) {
        print "<p>×不正解です×</p>";
        print "<p><a href=¥'#¥' onClick=¥'history.back(); return false;¥'><問題にもどる
</a></p>";
    }
}
?>
```

図 1 2 正解の sql データ

```
insert into kotae (no, seikai) values ("step13test-q2","鳥より猫が好きです。");  
insert into kotae (no, seikai) values ("step13test-q2","とりよりねこが好きです。");  
insert into kotae (no, seikai) values ("step13test-q2","鳥よりねこが好きです。");  
insert into kotae (no, seikai) values ("step13test-q2","とりより猫が好きです。");  
insert into kotae (no, seikai) values ("step13test-q2","鳥よりネコが好きです。");  
insert into kotae (no, seikai) values ("step13test-q2","とりよりネコが好きです。");
```

図 1 3 問題に対するヒント



第 1 問

[이것은 일본말로 뭐라고 합니까?]

答え合わせ

※ 「일본말」は「日本語」という意味。
※ 「?」は全角で「?」と入力して下さい。

図 1 4 追加した問題の一覧

[目次]

STEP0	文字の構成	
STEP1	母音 아~이	問題へ
STEP2	子音 ㄱ~ㅎ	問題へ
STEP3	濃音 ㅍ~ㅌ	問題へ
STEP4	複合母音 에~의	問題へ
STEP5	終声(パッチム) ㄱ~ㅇ	問題へ
STEP6	連音化、濃音化、ㅎ、鼻音化、流音化	問題へ
STEP7	「ㅇはㅇです。」	問題へ
STEP8	「ㅇはㅇではありません。」	問題へ
STEP9	数詞(漢数詞)	問題へ
STEP10	「~といますか？」疑問	問題へ
STEP11	時間の言い方	問題へ
STEP12	上称形(「です」「ます」)	問題へ
STEP13	助詞	問題へ
STEP14	「ㄹ」意志・確信・控えめな気持ち	問題へ
STEP15	尊敬1	問題へ
STEP16	用言否定	問題へ
STEP17	ㄹ요体(打ち解けた上称形)	問題へ
STEP18	尊敬2	問題へ
STEP19	過去形	問題へ